

1 カブトガニに関する事業

| | |
|-----------|--------------------|
| 実施事業 | カブトガニ保護活動事業（生涯学習課） |
| 総事業費 | 972,823 円 |
| ふるさと納税充当額 | 972,823 円 |

カブトガニ博物館では、カブトガニの保護のため、市民とともに保護啓発運動等を行い広く周知するとともに、保護監視員を任命し、定期的に海岸のパトロールを実施しています。繁殖地内に入浜している方には、保護の大切さを伝え、浜から退去していただいています。

また、漁業協同組合の協力を得て、漁師の網にかかったカブトガニを保護し、一定期間観察をおこなった後、海に放流しています。

令和4年度は87匹のカブトガニが野外調査で確認できています。

今後も、笠岡のカブトガニが繁殖地内で定着して、生息数が回復するよう、保護と増殖の活動を続けて行きます。



保護少年団による幼生放流



保護啓発運動

| | |
|-----------|---------------------|
| 実施事業 | カブトガニ博物館運営事業（生涯学習課） |
| 総事業費 | 31,096,950 円 |
| ふるさと納税充当額 | 15,264,282 円 |

カブトガニ博物館をもっと多くの人に周知するために、SNSでの情報発信を強化する必要があると考え、ツイッターを始めました。

企画展では、夏は特別展「歯!!!」展を開催し、様々な生物の歯をテーマに展示を行い、生物への関心を高めることを目指しました。

冬の特別陳列では、「俺たちの標本作り」展として、標本作りの手法を紹介したうえで、標本を展示しました。

新型コロナウイルス感染症対策が緩和され、入館者数がかつての水準に戻りつつありますが、今後も更に入館者を増やせるような企画展を計画したいと考えております。

これからも笠岡のカブトガニと国指定の天然記念物であるカブトガニ繁殖地を、博物館を通して広く普及させる取り組みを続けて行きます。



夏の特別展



特別陳列展

| | |
|-----------|-----------------------|
| 実施事業 | カブトガニ博物館行事実施事業（生涯学習課） |
| 総事業費 | 1,107,225 円 |
| ふるさと納税充当額 | 1,107,225 円 |

新型コロナウイルス感染対策に最大限の注意を払いながら、行事を実施しました。
 今後もカブトガニ博物館らしい魅力的な体験ができるよう、行事を企画していきます。

主な行事

- ・ギャラリートーク「惣路紀通化石コレクション」 4月3,10日
- ・特別展 7月16日～10月2日
- ・タッチングプール 7月16日～8月31日
- ・学芸員チャレンジ「実物貝殻図鑑編」 7月24日
- ・海辺の学校 8月6日
- ・特別陳列展 2月1日～3月31日
- ・石垣忍先生講演会 2月18日
- ・星を観る会 2月25日



タッチングプール



石垣忍先生講演会

| | |
|-----------|---------------------|
| 実施事業 | カブトガニ博物館修繕事業（生涯学習課） |
| 総事業費 | 1,847,670 円 |
| ふるさと納税充当額 | 1,847,670 円 |

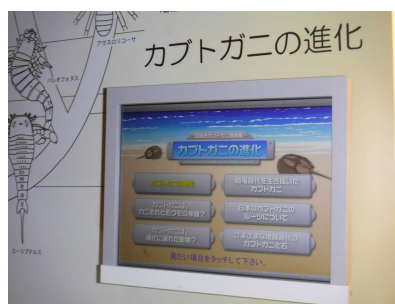
開館から 30 年以上が経ち、博物館内外の不具合箇所が散見されるようになりました。入館される方に安心して楽しんでいただけるように、博物館の設備、展示物を中心に修繕を行いました。

主な修繕内容

- ・飼育池フェンス修繕
- ・恐竜公園の複合遊具修繕
- ・バリオニクス制御装置の取替修繕
- ・カブトガニ進化のコーナー用パソコン、タッチパネル修繕



動く恐竜バリオニクス



カブトガニ進化のコーナー